

## 理事会 会議録

日時	令和4年11月13日(日) 15時00分～16時18分
場所	めぐみ野サッカー場 A本部室
出席者	菅原英俊副会長・加藤理事長・千田副理事長 他、協議会理事 及びブロック長(含:代理)
記録者	広報理事 菅原一美

### 宮城県サッカースポーツ少年団協議会理事会

#### 協議事項

- (1) 令和4年度上半期事業について
- (2) 宮城県として有資格指導者ベンチ入りの対応について
- (3) 協議会関係者懇親会開催について 令和5年2月25日
- (4) 令和6年度以降役員改選について(現役員の任期 令和6年3月末日)
- (5) その他:クレーム対応 等

#### [ 進行 ] 鈴木総務部長

#### 加藤理事長より

会議に先立って、先日逝去された。多賀城 FC 代表 浦山勝義様(享年 69 歳)に黙祷を捧げる。

#### 【開会の挨拶】

#### 菅原英俊副会長より

本日(11/13)「全日本少年サッカー大会決勝戦」を終えましたが、FCセレスタの初優勝を受け、“宮城の大きな節目が来たのではないかと”と言えるのかと思います。

これは、宮城県の少年サッカーの底上げがなってきていることだけでなく、関係者の日々の努力の礎の上に成り立っていることを認識するとともに、感謝を申し上げます。

理事会においては、大会運営のみならず様々な案件がありますが、皆さん忌憚のない意見を頂きながら協議を進めて頂けるようお願い致します。

#### [ 協議事項へ ]

#### (1) 令和4年度上半期事業について

#### 加藤理事長より

7種類の資料を配付。資料に基づき協議へ

協議事項に入るに先立ち「新人大会決勝リーグ組み合わせ抽選会欠席チームの扱い」について

・・・本日の理事会に該当チーム出席

#### 齊藤競技部長より

「抽選会」の欠席については、連絡が取れなかった理由が“単純に忘れていた”というケースは、二年前にも同様の事例があり、その欠席対応については、チームの出場を認めた(試合結果は、反映せずの処置)が、今回は理事会でも再三「欠席」は無いようお願いとお知らせをし、その扱いについても「理事会の決定」を受けていること、また本日「理事会」が開催されることもあり、理事会に取り上げて頂くこととなった。

#### 青葉ブロック長より

まず、お詫びを申し上げるとともに本日チーム代表者がコロナに感染したことにより、コーチが代理出席になったことを報告する。

欠席に対しては「抽選会が代表抽選かと思った」というチーム側での勘違いもあったことを添えつつ、ブロック長としてその責任も感じている。と陳謝。

[ 欠席チームの処分・扱い ]

齋藤競技部長より 今回の処分として、基本「試合はさせるが、上には上げない」  
青葉ブロック長より 成績次第で「子ども達は上へ。指導者・保護者には責任を負わせる」  
代表代理 佐藤氏より チーム代表が「代理抽選かと思っていたこと、電話連絡をもらった時に高速道路運転中であったこと」等の状況説明も添えつつ陳謝。  
「選手・子ども達にはチームとして出場を」と懇願する。

処分にあたって

若林ブロック長より：他チーム（他人事）ではないと考え、まず「子ども達にはプレーをさせたい」

20年程前になるが、同様のケースで「コーチ・指導者の6ヶ月ベンチ入り停止」という処分がされたことがあるが、現在の状況として「指導者人数の減少の中、指導者・代表者の高齢化、チーム内での事情・状況の認知者の減少」ということもあり、子ども達には罪は無いものであり、試合結果も反映をさせて、指導者なりに罰則を与えてはどうか。

山本女子部長より：指導者がベンチ入りできないことは、4種年代の子ども達にとって、不利益となることを考え、ベンチ入りさせないではなく、「審判割り当て」を増やすなり、「大会運営に関わる補助」をして頂くなり奉仕活動をして頂くようにしてはどうか。

中央ブロック長より：「罰則を与えない」ではなく、2年前の事例を踏まえての罰則を与えるべきかと。

太白ブロック長より：「プレーヤーズファースト」は基本紙切れ1枚の「嚴重注意」ではなく、実質的なペナルティは必要かと。

齋藤競技部長より：今回、理事会開催のタイミングと相まって、理事会にあげることとなったが、「競技に関しては、競技部で」「技術に関しては技術部で」等、まず各部の決定で良いのでは？

今回を機に「まず各部で決定を行う」としていくことも考えて頂きたい。

若林ブロック長より：同じブロック内で代理でも良い話ではないか？

齊藤競技部長より、「もちろん可能だが、今回、誰も認知していない」  
県北ブロック長より：抽選会に参加している人たちの「参加意識の高さ」は大事にしてあげたい。その意味では、試合に参加させたとしても、試合結果の反映はさせないで良いのではないか。

齊藤競技部長より：抽選会のステータスと意義は、維持していきたい。  
今後より一層高めていくための意識づけ・動機づけの機会となってもらうこととし、今回は、罰則無しではどうか。

加藤理事長より・・・今後、各ブロックにおいては、ブロック長の役割として「管理・確認」の徹底をお願いをしたい。

「指導者へのペナルティ・奉仕活動？」結論として

- (1) 試合に参加させ、試合結果も反映
- (2) 罰則は、今後規定するものとし、今回は嚴重注意のみとする
- (3) 大会によって罰則が変わるのも困る。誰が見ても分かる規定を設定する

今回の対象チーム「V錦ヶ丘」に対しては、今後の活動姿勢で示して頂きたい。

今回の内容については、執行部会においても協議の上、周知徹底していくものとします。

青葉ブロック長より：理事会での協議結果にお礼を申し上げます。

V錦ヶ丘 佐藤氏より：理事会の協議・決定に対して感謝とお礼を申し上げ、チームとして、情報管理・情報の共有を徹底し、保護者への説明もしっかりと行うことを理事会に対して約束する・

----- V錦ヶ丘 佐藤氏、理事会退席 -----

【理事会通常協議へ】

加藤理事長より報告事項

登録人数については、JFAより4種の登録無料化の提示を受けた今年度であるが、効果・影響は無かったように見える。

宮城県スポーツ少年団関係表彰については、配付名簿の54・62番のおふた方を推薦することとします。

各部より報告

[会計] 菅原会計理事より

会計中間報告・・・配付資料に基づき報告説明

青葉ブロックの進藤さん(旭ヶ丘)を次期会計担当として引継ぎへ

○加藤理事長より

[競技部]

配付資料の確認と補足説明

次年度新人戦県大会を40チームで行っていく計画案あり。

「フジパンカップ」について、ゴールキーパーに対するユニフォーム規定等、[大会要項]優先で実施する。

[技術部]

配付資料の確認依頼

補：デクセリアルズ杯は、松島FBCで開催(女子の部も実施)

[審判部]

配付資料にもある「会議録」3ページ目記載の通り、各ブロックに対して「新規審判資格取得者」及び「審判資格取得後の年数が経っていない資格取得者」に対して『審判機会の増加』を要請。

その他、配付資料で各自確認をお願いする。

[女子部] 山本女子部長

ガールズ大会の結果報告：1位 大崎B・2位 泉B・3位若林・宮城野B

今年度、令和5年1月開催の「ガールズゲーム」には、ガールズ大会3位までのチームに加えて、「県トレセン女子チーム(1～3位に所属する選手を除く)」を加えた4チームで参加します。

次年度は、4位までを出場させるようにし、一つでも多くの県外活動機会の提供に結びつけたい。

・12月に別途女子の“レガシー事業”予定あり。

補：D級指導者講習会情報として、12月3・4日(キャンセル待ち状態)。3月にも実施予定

(2) 宮城県として有資格指導者ベンチ入りの対応について

2024年度には、ベンチ入り指導者は全員が「D級以上の指導者資格の保有」が必要。

さらに、C級以上の指導者が1名以上必須となる。

全国大会を狙うチームは、C級以上の資格者の確保を。

2024年度以降万が一、C級以上の資格所有者が居なければ、全国大会の出場は出来ない旨の情報展開を徹底するようにお願いします。

・その他：資料を元に、各県の事例紹介・・・「大会規定を優先する」等

JFAのユニフォーム規定について・・・ユニフォーム作成時に関する規定であり、大会実施規定ではないことを確認。

(3) 協議会関係者懇親会開催について 令和5年2月25日

「新年のつどい」に代わるものとして予定。

対象は、「各ブロック長+1名、および執行部役員」とする。

別途、総務部長より展開

(4) 令和6年度以降役員改選について

令和5年度上半期で令和6年度以降にお願いする役員の候補者にあたりをつけ、引継ぎの

時間を確保するようにする。

(5) その他：クレーム対応 等

配付資料「執行部会会議録」に基づき記載内容の確認と報告。

指導者の行動・言動は、しっかりと考えて注意して頂きたい。

例：U15の指導者で、ポルトガル語のスラングを選手・子ども達に大声で言わせる等、あきらかに指導者としての資質を疑われる話が入ってきている。

【閉会の挨拶】

千田副理事長

コロナ禍の中、まだまだ困難な環境下で、難題・課題が山積みかもしれませんが一つ一つ着実に進んでいきますようによろしくお願いいたします。

以上をもって、本日の理事会を終了とする。

16時18分閉会

2022年11月13日(日)

会議録署名人



記録者 菅原一美

